

第20回 地理情報システム学会 学術研究発表大会

期 日 : 2011年10月15日(土)

2011年10月16日(日)

場 所 : 鹿児島大学・郡元キャンパス

- * 大会プログラム概要
- * プログラム(セッション発表/ポスターセッション)
- * 公開特別セッション(無料)のご案内
- * 機器展示案内
- * 会場のご案内(全体図)

懇親会 : 10月15日 18:30~20:30

場 所 : 城山観光ホテル

会場へのシャトルバスは鹿児島大学正門前から、18:10発予定

参加受付は正午過ぎから受付、

または18:00過ぎから直接会場で承ります。

大会プログラム概要

10月15日(土)							
	会場A (101)	ポスター会場 (101西)	会場B (104)	会場C (105)	会場D (201)	会場E (202)	会場F (203)
9:00-10:40	特別セッション(1): マイクロジオデータの普及と利活用	ポスター展示	防災(1)	都市・地域解析(1)	経済(1)	自然・環境(1)	データ精度(1)
10:50-12:30	特別セッション(2): 人文フィールドGISの現在・未来		防災(2)	都市・地域解析(2)	経済(2)	自然・環境(2)	データ精度(2)
昼休み ポスターセッションコアタイム(12:30-14:00)、会社説明コーナー(13:15-13:45)の開設							
14:00-16:00	特別講演: 日本大学 高阪宏行教授 (元GIS学会会長) Martin Clarke 英国リーズ大学教授	ポスター展示	/	/	/	/	/
16:10-17:50	特別セッション(3): 初等中等教育におけるGISの活用: 地理情報システム学会優良事例表彰		防災(3)	都市・地域解析(3)	経済(3)	自然・環境(3)	GIS理論
移動 (懇親会場へのシャトルバスは、鹿児島大学正門前 18:10発)							
18:30-21:00	懇親会(会長挨拶, 表彰式等)						

10月16日(日)							
	会場A (101)	ポスター会場 (101西)	会場B (104)	会場C (105)	会場D (201)	会場E (202)	会場F (203)
9:00-10:40	特別セッション(4): 文部科学省「安全・安心科学技術プロジェクト」: 時空間処理と自律協調型防災システムの実現	ポスター展示	防災(4)	地域・土地利用分析	移動・経路探索	歴史・考古	データ取得(1)
10:50-12:30	特別セッション(5): 東日本大震災における防災GIS分科会を中心とした支援活動		情報共有・参加型GIS	人口・社会構造分析	ナビゲーション	教育	データ取得(2)
昼休み 会社説明コーナー(13:00-13:30)の開設							
13:30-15:10	特別セッション(6): 官民協働クラウド型GISによる被災地支援	ポスター展示	自治体GIS(1)	施設配置(1)	交通・ネットワーク	可視化	データベース構築(1)
15:20-17:00	特別セッション(7): FOSS4G分科会 震災時のオープンデータ・オープンソースによるクライシスマッピング		自治体GIS(2)	施設配置(2)	環境・心理	景観	データベース構築(2)
17:10-17:40	閉会式(優秀発表賞の表彰を含む)		/	/	/	/	/

※ハンズオンセミナーは、第2日目(日)の9:00-12:30まで、会場は306です。

*** センチン発表 ***

- 10月15日 9:00-10:40 「B-1 防災(1)」 司会: 有馬 昌宏
1 地震防災における避難経路の選定と避難経路の最適化
2 都市空間の適正な利用と避難経路の最適化
3 歩行者ネットワークの最適化
4 交通ネットワークの最適化
5 街区における居住空間の最適化
- 10月15日 9:00-10:40 「C-1 都市・地域経済」 司会: 伊藤 史子
1 大都市圏における都市空間の最適化
2 大都市圏における都市空間の最適化
3 大都市圏における都市空間の最適化
4 大都市圏における都市空間の最適化
5 大都市圏における都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「D-1 経済」 司会: 村上 英
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化
4 都市空間の最適化
5 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「E-1 自然・環境(1)」 司会: 古藤 浩
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化
4 都市空間の最適化
5 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「B-2 防災(2)」 司会: 神山 誠
1 FOS548を利用した都市空間の最適化
2 FOS548を利用した都市空間の最適化
3 FOS548を利用した都市空間の最適化
4 FOS548を利用した都市空間の最適化
5 FOS548を利用した都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「C-2 都市・地域経済(2)」 司会: 渡田 秀之
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化
4 都市空間の最適化
5 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「D-2 自然・環境(2)」 司会: 齊藤 仁
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化
4 都市空間の最適化
5 都市空間の最適化

- 10月15日 10:50-12:30 「F-2 データ駆動(2)」 司会: 高阪 宏行
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化
4 都市空間の最適化
5 都市空間の最適化

- 10月15日 16:10-17:50 「B-3 防災(3)」 司会: 本山 誠
1 防災計画の最適化
2 防災計画の最適化
3 防災計画の最適化

- 10月15日 16:10-17:50 「C-3 都市・地域経済(3)」 司会: 山田 育雄
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 16:10-17:50 「D-3 経済(3)」 司会: 河端 賢真
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 16:10-17:50 「E-3 自然・環境(3)」 司会: 高田 雅之
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「B-4 防災(4)」 司会: 飯沼 樹一郎
1 防災計画の最適化
2 防災計画の最適化
3 防災計画の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「C-4 都市・地域経済(4)」 司会: 山下 重紀
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「D-4 経済(4)」 司会: 近藤 康夫
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「E-4 自然・環境(4)」 司会: 田中 和彦
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「F-4 データ駆動(4)」 司会: 菅田 誠
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「B-5 防災(5)」 司会: 岩田 孝
1 防災計画の最適化
2 防災計画の最適化
3 防災計画の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「C-5 都市・地域経済(5)」 司会: 高橋 昌幸
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「D-5 経済(5)」 司会: 斎藤 賢真
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「E-5 自然・環境(5)」 司会: 高阪 宏行
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

- 10月15日 9:00-10:40 「F-5 データ駆動(5)」 司会: 高阪 宏行
1 都市空間の最適化
2 都市空間の最適化
3 都市空間の最適化

10月16日 15:20-17:00 「C-7 施設配置(2)」 司会:津部 大輔
 1 エネルギー資源の掘上輸送におけるターゲティング分析 島道 重孝・高橋 敏夫
 2 地理情報システムによる救急搬送サービスに関する検討 島根 貴志・小野田 敏
 3 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 4 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 5 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫
 6 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫

10月16日 15:20-17:00 「D-7 環境・心理」 司会:藤八重 拓郎
 1 環境と心理の都市空間イメージ 野田 真平・田中 一成・吉川 真
 2 アークエクスプローラーから探る空間認識 鈴木 和夫
 3 精神空間の環境による空間認識 山下 和英・田中 一成・吉川 真
 4 都市内を移動し「友人」として行動の心理的サポートとしての可能性 刀根 令子
 5 都市空間における心理的評価と注釈的要素に関する研究 三鷹 真由美・高橋 敏夫

10月16日 15:20-17:00 「E-7 データベース構築(2)」 司会:山本 佳穂子
 1 Mobile Mapping Systemによる広域環境モニタリングの検証研究 山崎 敏彦・石川 貴一・角本 繁・天野 嘉孝・橋本 匠
 2 電磁界測定システムを用いた環境モニタリングの検証研究 佐藤 壮紀・飯田 剛樹・橋本 匠・高橋 敏夫・佐藤 浩
 3 地図上の写真データベースを用いた自動変換機能の開発 藤原 真由美・高橋 敏夫
 4 コミュニティによる地域地産物空想写真集の制作 一OSGeo財団日本支部による取り組みを例として
 5 都市空間のGIS化と情報基盤サービスのGISによる分析手法の検討 田口 仁・寺元 邦博・須江 尚・林 博文・古川 繁・松浦 慎平・森 英・山北 剛久・山口 高志・山手 親裕・吉田 大介

10月16日 15:20-17:00 「F-7 データベース構築(2)」 司会:山本 佳穂子
 1 Mobile Mapping Systemによる広域環境モニタリングの検証研究 山崎 敏彦・石川 貴一・角本 繁・天野 嘉孝・橋本 匠
 2 電磁界測定システムを用いた環境モニタリングの検証研究 佐藤 壮紀・飯田 剛樹・橋本 匠・高橋 敏夫・佐藤 浩
 3 地図上の写真データベースを用いた自動変換機能の開発 藤原 真由美・高橋 敏夫
 4 コミュニティによる地域地産物空想写真集の制作 一OSGeo財団日本支部による取り組みを例として
 5 都市空間のGIS化と情報基盤サービスのGISによる分析手法の検討 田口 仁・寺元 邦博・須江 尚・林 博文・古川 繁・松浦 慎平・森 英・山北 剛久・山口 高志・山手 親裕・吉田 大介

10月16日 15:20-17:00 「G-7 施設配置(2)」 司会:津部 大輔
 1 エネルギー資源の掘上輸送におけるターゲティング分析 島道 重孝・高橋 敏夫
 2 地理情報システムによる救急搬送サービスに関する検討 島根 貴志・小野田 敏
 3 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 4 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 5 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫
 6 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫

10月16日 15:20-17:00 「H-7 施設配置(2)」 司会:津部 大輔
 1 エネルギー資源の掘上輸送におけるターゲティング分析 島道 重孝・高橋 敏夫
 2 地理情報システムによる救急搬送サービスに関する検討 島根 貴志・小野田 敏
 3 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 4 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 5 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫
 6 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫

10月16日 15:20-17:00 「I-7 施設配置(2)」 司会:津部 大輔
 1 エネルギー資源の掘上輸送におけるターゲティング分析 島道 重孝・高橋 敏夫
 2 地理情報システムによる救急搬送サービスに関する検討 島根 貴志・小野田 敏
 3 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 4 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 5 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫
 6 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫

10月16日 15:20-17:00 「J-7 施設配置(2)」 司会:津部 大輔
 1 エネルギー資源の掘上輸送におけるターゲティング分析 島道 重孝・高橋 敏夫
 2 地理情報システムによる救急搬送サービスに関する検討 島根 貴志・小野田 敏
 3 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 4 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 5 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫
 6 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫

10月16日 10:50-12:30 「B-5 情報共有・参加型GIS」 司会:藤崎 真一
 1 「まちづくり」へのGISの活用に関する考察 新潟県市を例として
 2 自治体レベルでのGISの活用に関する考察 新潟県市を例として
 3 関東圏におけるWeb-GISの有効性 一北北プロジェクトAPSAARA構想でのGIS活用を例として
 4 地域と行政をつなぐGIS 一安心・安全をまよばせようのGIS活用を例として

10月16日 10:50-12:30 「C-5 人口・社会構造分析」 司会:相 尚孝
 1 1990年における日本の高齢人口分布と現状の比較 相 尚孝
 2 長期的な都市人口変動における都市構造と京都市の比較 大塚 晃朗・河端 浩貴・高橋 孝明
 3 東京圏における人口変動と都市構造の比較 大塚 晃朗・河端 浩貴・高橋 孝明
 4 西日本の都市内移動に関する社会経済的変遷に関する空間的検討 山崎 敏彦・石川 貴一・角本 繁・天野 嘉孝・橋本 匠

10月16日 10:50-12:30 「D-5 ナビゲーション」 司会:藤崎 真一
 1 観光歩行者ナビゲーションにおける目的地の位置情報提供方法に関する研究 高橋 一紀・石川 敏
 2 道路網におけるナビゲーションの最適化 西尾 隆浩・Hotoo 大次郎・菅原 隆夫
 3 目的地ナビゲーションの最適化 西尾 隆浩・Hotoo 大次郎・菅原 隆夫
 4 目的地ナビゲーションの最適化 西尾 隆浩・Hotoo 大次郎・菅原 隆夫

10月16日 10:50-12:30 「E-5 教育」 司会:矢野 桂司
 1 アカデミック地域情報サービス・ウェブによるGISの活用 在野 真由美
 2 河川環境情報サービス・ウェブによるGISの活用 在野 真由美
 3 Personal LBSを用いたGIS教育カリキュラムの設計と実践 船橋 孝紀・有川 正俊・鶴岡 謙一・関本 篤行

10月16日 10:50-12:30 「F-5 データ取得(2)」 司会:原田 豊
 1 衛星画像を用いた車両実時間モニタリングの高度化の可能性 一歩進んだ衛星画像を用いた調査から
 2 歩行履歴を考慮することによるGPSを用いた観光行動履歴の高度化の可能性 一歩進んだ衛星画像を用いた調査から
 3 太陽光発電のモニタリングシステム構築に向けた取り組み 天野 嘉孝・石川 貴一・角本 繁・天野 嘉孝・橋本 匠
 4 フラワーと風景の形状を考慮したデジタルシミュレーションの構築 天野 嘉孝・石川 貴一・角本 繁・天野 嘉孝・橋本 匠
 5 ステレオ空中写真による高解像度抽出システムの構築に向けた取り組み 天野 嘉孝・石川 貴一・角本 繁・天野 嘉孝・橋本 匠

10月16日 13:30-15:10 「B-6 自治体情報」 司会:石井 龍夫
 1 自治体情報活用による水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 2 自治体情報活用による水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 3 自治体情報活用による水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 4 自治体情報活用による水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 5 自治体情報活用による水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫

10月16日 13:30-15:10 「C-6 施設配置(1)」 司会:島道 重孝
 1 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 2 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 3 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 4 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 5 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫

10月16日 13:30-15:10 「D-6 交通・ネットワーク」 司会:大沢 裕
 1 プロパティネットワークによる自動車の旅行時間のばらつきに関する空間的検討 大沢 裕
 2 道路ネットワークによる自動車の旅行時間のばらつきに関する空間的検討 大沢 裕
 3 道路ネットワークによる自動車の旅行時間のばらつきに関する空間的検討 大沢 裕
 4 道路ネットワークによる自動車の旅行時間のばらつきに関する空間的検討 大沢 裕
 5 道路ネットワークによる自動車の旅行時間のばらつきに関する空間的検討 大沢 裕

10月16日 13:30-15:10 「E-6 施設配置(1)」 司会:島道 重孝
 1 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 2 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 3 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 4 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫
 5 三陸沿岸における水産加工・流通振興の最適化に関する研究 石井 龍夫

10月16日 13:30-15:10 「F-6 データベース構築(1)」 司会:岩崎 真一
 1 空間情報を用いた全国大規模データベース構築に関する研究 岩崎 真一
 2 空間情報を用いた全国大規模データベース構築に関する研究 岩崎 真一
 3 空間情報を用いた全国大規模データベース構築に関する研究 岩崎 真一
 4 空間情報を用いた全国大規模データベース構築に関する研究 岩崎 真一
 5 空間情報を用いた全国大規模データベース構築に関する研究 岩崎 真一

10月16日 15:20-17:00 「B-7 自治体GIS(2)」 司会:原田 豊
 1 統計データを用いた自治体GISの活用に関する研究 原田 豊
 2 自治体GISの活用に関する研究 原田 豊
 3 自治体GISの活用に関する研究 原田 豊
 4 自治体GISの活用に関する研究 原田 豊
 5 自治体GISの活用に関する研究 原田 豊

10月16日 15:20-17:00 「C-7 施設配置(2)」 司会:津部 大輔
 1 エネルギー資源の掘上輸送におけるターゲティング分析 島道 重孝・高橋 敏夫
 2 地理情報システムによる救急搬送サービスに関する検討 島根 貴志・小野田 敏
 3 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 4 人口移動パターンに関する地域差の分析 中山 悠
 5 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫
 6 地域特性が高齢者の都市内移動に及ぼす影響 千葉 真由美・高橋 敏夫

10月16日 15:20-17:00 「D-7 環境・心理」 司会:藤八重 拓郎
 1 環境と心理の都市空間イメージ 野田 真平・田中 一成・吉川 真
 2 アークエクスプローラーから探る空間認識 鈴木 和夫
 3 精神空間の環境による空間認識 山下 和英・田中 一成・吉川 真
 4 都市内を移動し「友人」として行動の心理的サポートとしての可能性 刀根 令子
 5 都市空間における心理的評価と注釈的要素に関する研究 三鷹 真由美・高橋 敏夫

GIS 学会大会 公開特別セッションのご案内

このたび、地理情報システム学会では鹿児島大学郡元キャンパスで開催する学術研究発表大会において、以下5つの特別セッション(5テーマ)を学会会員以外、広く県民に無料で公開することになりました。これらのセッションは、GISを活用した東日本大震災の被災地支援、防災、教育、安全・安心など幅広く、市民や関係者にとって興味のある内容です。無料でどのセッションもいくつでも参加できます。奮ってご参加ください。

学術研究発表大会実行委員会

記

主 催: 一般社団法人 地理情報システム学会

後 援: 鹿児島県、南日本新聞社、NPO 法人かごしまGIS・GPS技術研究所

月 日: 平成23年10月15日(土)、16日(日)

会 場: 鹿児島大学郡元キャンパス 農学部共通棟 101 教室 (全セッションの会場)

申込み: 事前申込みは不要です。当日、会場に直接おいでください。満員になり次第締め切ります。

参加費: 無料(会場入口の一般参加者用の受付で参加登録の手続きをお願いします。)

問合せ先: NPO 法人かごしまGIS・GPS技術研究所 (Tel: 099-821-5034、Eメール: npo@kinggt.org)

各セッションの内容:

●特別セッション(3)

テーマ: 初等中等教育における GIS の活用: 地理情報システム学会優良事例表彰

日 時: 10月15日(土) 16:10~17:50

概 要: 日本学術会議からの提言や中学校・高等学校の学習指導要領改正を受け、初等中等教育現場において GIS を実践的に活用した授業の展開が求められている。そこで、GIS 学会では、先導的な GIS の取組みを授業実践している教員を対象とする表彰制度を創設し、GIS の普及・展開の契機としていく。

本ワークショップでは、学会優良事例表彰の受賞者(3賞3名)にそれぞれの事例を報告していただき、初等中等教育における GIS の教育実践を議論する。

オーガナイザー: 矢野桂司(立命館大学)

●特別セッション(4)

テーマ: 文部科学省「安全・安心科学技術プロジェクト」: 時空間処理と自律協調型防災システムの実現

日 時: 10月16日(日) 9:00~10:40

概 要: 文部科学省「安全・安心科学技術プロジェクト」(平成20~22年度)は、地域の安全・安心に関する情報システムの社会実装を目指した研究3課題で構成された。「時空間処理と自律協調型防災システムの実現」は、自治体や地域コミュニティの GIS を対象に、大規模災害で通信や電力が途絶した状況でも、初動時から確実に運用できる防災システムとして、ネットワークに依存しない自律稼動を前提に、情報連携もできる構成が特徴。各種情報を、時空間の位置に関連付けて管理する時空間データベースシステムに、リモートセンシングや観測車両による道路計測、アドホック

通信を組み合わせて、被災時の情報連携の効率化を図った。平時の自治体業務システムと一体化して、従来システムから維持・運用コストを削減し、地域の関係者が実装と維持・拡張を行える運用方法を実証。罹災関連業務はワンストップサービス化しており、東日本大震災の復興支援にも使われている。

オーガナイザー：角本 繁(東京工業大学)

●特別セッション(5)

テーマ：東日本大震災における防災 GIS 分科会を中心とした支援活動

日 時：10月16日(日) 10:50～12:30

概要：3月11日に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらした。GIS学会の防災GIS分科会では、阪神・淡路大震災、中越地震での支援活動の経験を通じて得た知見やネットワークを用いて支援活動を行っている。そこで、これまでに行った以下の活動について報告し、災害対応でのGISの役割について議論する。

- ・栃木県那須烏山市役所での罹災証明・被災者支援事業
ワンストップサービスシステムの構築
- ・厚生労働省保健指導課の地図作成支援活動
- ・県外避難者受入に関する時空間変化調査活動

オーガナイザー：畑山満則(京都大学防災研究所)

●特別セッション(6)

テーマ：官民協働クラウド型GISによる被災地支援の実践事例を中心として～

日 時：10月16日(日) 13:30～15:10

概要：自然災害による被災地の応急対応、復旧・復興のためには、多様な機関による協調連携が必要である。特に、被災地支援を行うには災害情報の共有が大切で、互いに情報が利用できる「相互運用性」があることと、そのための情報プラットフォーム、情報インフラとしてのクラウド環境が不可欠である。東日本大震災において、(独)防災科学技術研究所では、クラウド環境上で、官民協働により、災害リスク情報プラットフォームを活用した情報支援を実施した。特に、災害ボランティアセンターの運営支援、被災自治体の罹災証明発行、がれき撤去管理、災害アーカイブを実践している。本セッションでは、実践事例を紹介しながら、その有効性と課題について、会場の参加者とともにディスカッションする。

オーガナイザー：長坂俊成(独立行政法人防災科学技術研究所)

●特別セッション(7)

テーマ：震災時のオープンデータ・オープンソースによるクライシスマッピング

日 時：10月16日(日)15:20～17:00

概要：3月11日に発生した東日本大震災では、今までの震災で活躍した実務向けのGIS利用とは異なり、一般市民自らが情報を発信し、その情報を集約しつつ複数の情報を重ね合わせるオープンなクラウドソースの活用と、オープンスタンダードな技術を組み合わせた相互運用性によっていくつものコラボレーションが生まれた。阪神・淡路大震災や新潟県中越沖地震から今回の震災までにGIS活用がどのように変わったか。本セッションでは、オープンデータ・オープンソースを軸に、それぞれの立場で震災に関わった方々に登壇いただき、活動の内容や具体的な課題を報告するとともに、将来に向けて議論を深めたい。

オーガナイザー：古橋大地(東京大学空間情報科学研究センター)

大会機器展示案内 (受付順)

【 株式会社数理システム 】

展示： NUOPT (ニューオプト)

最適化ソフト NUOPT と地理情報システムのシームレスな関係による、施設配置問題や配送ルーティング問題等のデモンストレーションをご用意しています。

数理システムでは最適化ソフトのみならず統計・データマイニング・シミュレーションのパッケージの開発も行っております。当日は数理科学とコンピュータサイエンスの融合による数理システムのパッケージ・導入事例等もご用意致します。是非ともお立ち寄り下さい。

【 株式会社古今書院 】

展示： 『GISと地理空間情報』『図解 ArcGIS Part3』ほか GIS 関連書籍

GIS 書籍の発行点数ナンバー1の出版社です。本学会の学術誌『GIS—理論と応用』の発売元にもなっています。今年も ArcGIS ver. 10 を用いた地域分析手法を解説した『GISと地理空間情報』（橋本雄一編）や『図解 ArcGIS Part3 ジオデータベース入門』（川崎昭如編著）など新刊が続々登場。GIS ビギナーからミドルユーザまで、利用目的に応じた数々の書籍を展示し、すべて1割引で販売します。

【 オートデスク株式会社 】

展示： Autodesk Infrastructure Modeler (参考出品)

まちづくりの企画検討を支援する新製品 Autodesk Infrastructure Modeler を参考展示します。復興・防災計画や大規模開発など、都市計画の初期段階のコンセプトデザインツールとして活用できます。

- ・CAD データ、GIS データ、台帳データなどの既存データを 3D 化し都市の現状を「見える化」
- ・複数のプランを 3 次元で視覚化することで、関係者間の意見調整から合意形成を支援
- ・計画検討結果のモデルをそのまま設計 CAD で再利用

【 FOSS4G 分科会 】

展示： QuantumGIS GRASS OpenCafeSystem OpenLayers

文部科学省宇宙利用促進調整委託費～衛星利用の裾野拡大プログラムの委託研究『FOSS4G を活用した衛星データ利用のためのオープン・リソースの構築』の中間成果展示、配布を中心に地理空間情報に関するオープンソースソフトウェアの実演を行います。

【 特定非営利活動法人かごしま GIS・GPS 技術研究所 】

展示： 1「農振農用地管理システム」 / 2「Web 型調査点検管理システム」

1/農政業務における更なる業務の高度化に対応するために、自治体所有の地番図情報、農地基本台帳等の農業の属性情報をリンクさせ、地図と台帳を総合的に管理できる「農地地図情報システム」。遊休農地の情報を行政の IP を利用し、耕作希望者へ農地情報の提供を行い、農地の再利用を促進する「農地バンク」。これらのシステムを駆使することにより、農業のマスタープランとなる農業振興地域の全体見直し、遊休農地の耕作斡旋等の農政業務を支援致します。

2/調査箇所の点検報告等を Web で管理できるシステムです。GIS の部分は国土地理院の電子国土を利用しています。点検写真のアップロード・点検報告等を行える。入力情報は即座に反映され、ユーザ間で情報を共有できます。

【 ESRI ジャパン株式会社 】

展示： ・ArcGIS 10 ・ArcGIS データコレクション 2011

画像や空間解析がさらに強化され、より速く、より使いやすくなった ArcGIS10 を展示いたします。ArcGIS Desktop 製品の他、ArcGIS ですぐに利用できる加工済みのデータ製品(スタンダードパックなど) もご紹介いたします。これまで以上に空間解析を活用した教育、研究などに利用できる最適なソリューションを提供します。

【 株式会社インフォマティクス 】

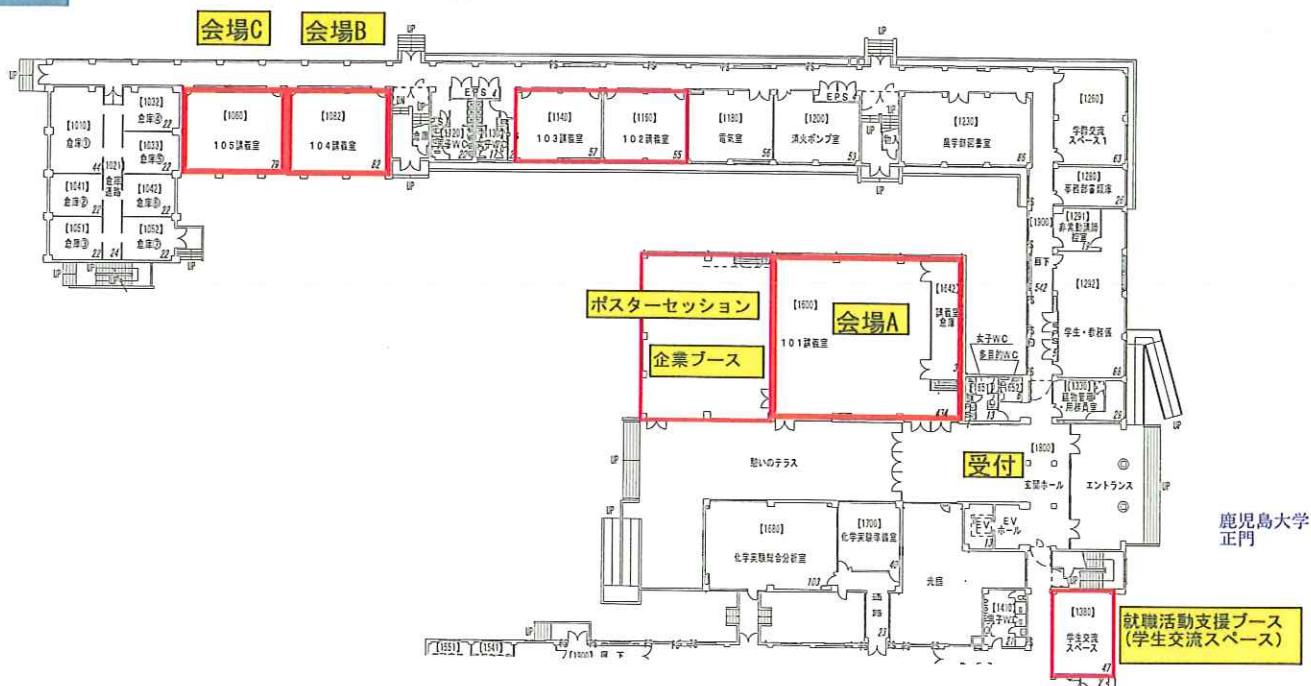
展示： 空間情報システム SIS Ver7.1

株式会社インフォマティクスの汎用 GIS ソフト「空間情報システム SIS」最新バージョン (Ver7.1) と SIS ベースの各種アプリケーション、モバイル向けアプリケーションを展示します。

【パンフレット・コーナー】 無料配布のパンフレットを置いてあります。お立ち寄り下さい。

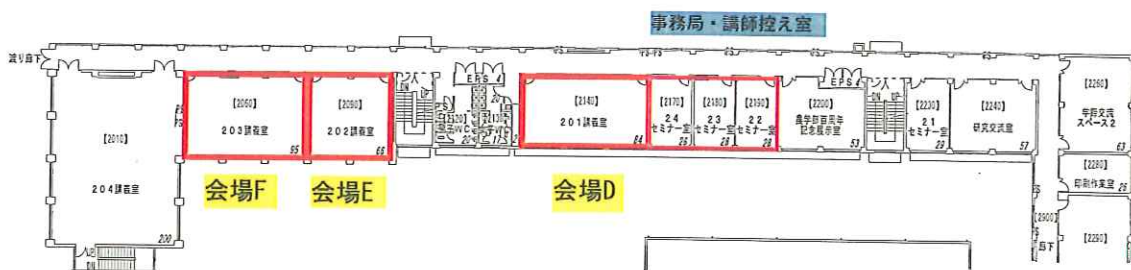
【会場案内図】

共通棟 1階

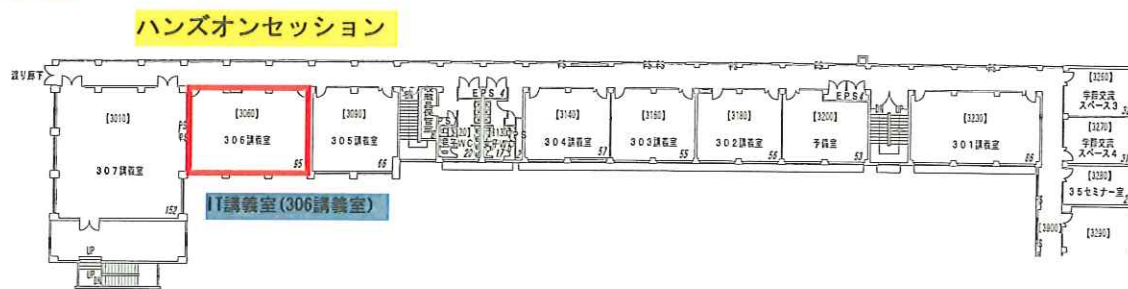


鹿児島大学
正門

共通棟 2階



共通棟 3階



【構内図】

